

帯広市公立保育所再編内容の見直しについて

1 これまでの経過

帯広市では、これまで令和2年7月に策定した「帯広市公立保育所再編の基本方向」において掲げた、将来にわたって安定的な保育サービスを提供するため、令和2年8月に策定した「帯広市公立保育所の再編について」に基づき、取り組みを進めてきた。

そのような中、児童数の減少と3歳未満児の保育需要の高まり、保育施設の老朽化や保育需要に対応した保育運営などのこれまでの課題に加えて、3～5歳児の入所児童数が計画値を上回り高止まりしていることなど、新たな状況変化に対応するため、令和4年8月以降、再編内容の見直しに向けた検討を進めてきた。

表1-帯広市公立保育所の再編内容（令和2年8月策定）

保育所名	住所	民間移管	定員縮小	定員
日赤東	東10南8	令和5年度	-	90人
松葉	西23南1	-	令和5年度	90人→40人
依田	依田町	-	令和5年度	90人→40人
帯広	東3南11	令和6年度	令和6年度	90人→40人
青葉	西3南25	令和7年度	令和6年度	90人→40人

<定員縮小について>原則、0～2歳児を対象とする施設へ縮小する。

2 見直し検討の結果

(1) 今後の入所児童数の見通しの再精査

3～5歳児の入所児童数推計は計画対比で令和5年度が179名、令和6年度が197名の増となる見込みとなった。一方、令和10・15年度の中長期的には、0～2歳児、3～5歳児ともに、現状の確保方策（定員）に余剰が発生する見込みとなった。

表2-中長期的な保育需要

			第2期子ども・子育て支援計画(R2-6)					第3期(R7-11)	第4期(R12-16)
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度	令和15年度
0-2歳	入所	計画	1,381	1,344	1,380	1,386	1,392		
	児童数	実績・推計	1,274	1,306	※ 1,176	1,319	1,369	1,320	1,232
	確保方策（定員）		1,320	1,320	1,338	1,350	1,365		
3-5歳	入所	計画	1,935	1,882	1,794	1,729	1,661		
	児童数	実績・推計	1,999	1,950	1,955	1,908	1,858	1,804	1,663
	確保方策（定員）		1,960	1,960	1,954	1,874	1,779		
合計	入所	計画	3,316	3,226	3,174	3,115	3,053		
	児童数	実績・推計	3,273	3,256	3,131	3,227	3,227	3,124	2,895
	確保方策（定員）		3,280	3,280	3,292	3,224	3,144		

※令和4年度の0-2歳児の実績1,176人は、4月1日時点の数。

(2) 転園を伴う0～2歳児に特化した定員縮小等への懸念

保護者や運営法人等へのアンケートを行った結果、転園の不安がない、または、きょうだい児が別々の園に通う不便がない等、0～5歳児の施設が良いとの意見が9割を占めた。また、民間移管にあたっては、移管される施設が老朽化している場合の建替え経費の法人負担を危惧する意見等が多かった。

3 公立保育所再編見直しの基本的な考え方

公立保育所は、特別保育（一時保育、休日保育）や子育て支援センターを併設する多様な機能を備えたすずらん保育所を中核とし、公立保育所の役割を実践していく。

また、これまでの課題や新たな状況変化に対応するため、以下の見直しの基本的な考え方に基づき再編を進めていく。

- ・0～2歳児を対象とする施設への縮小は行わず、今後も5歳児までを対象とする。
- ・地区別の保育需要と施設の老朽度合いを考慮し、民間移管と統廃合を行う。

4 公立保育所再編の見直し内容

(1) 公立保育所の民間移管

令和8年度に豊成保育所を民間移管する。

<選定理由>

- ・豊成保育所がある南地区における今後の入所児童数見込みは、保育定員数を上回ることから、今後も安定的な運営ができる。
- ・築年数が10年と最も新しく建替え経費などの法人負担が少なく運営できる。

(2) 公立保育所の統廃合

令和10年度を目途に、松葉保育所を閉所し、帯広保育所を依田保育所に統合する。

第4期計画期間中（R12-16）に青葉保育所を閉所する。

存続する公立保育所は、すずらん保育所、緑ヶ丘保育所、依田保育所の3所とし、公立保育所としてのあり方を継続的に検討していく。

<選定理由>

- ・今後の地区別の保育需要は、西帯広、東、鉄南地区が他より低くなる見通しである。
- ・同地区には築50年前後の公立保育所があり、老朽化への対応が課題となっている。

表3-再編の内容と今後のスケジュール

保育所名	第2期(R2-6)				第3期(R7-11)		第4期
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和10年度	令和12-16年度	
日赤東（東地区） [木造築27年]	民間移管						
豊成（南地区） [RC造築10年]		公募・選定	引継ぎ	民間移管			
松葉（西帯広地区） [木造築46年]					閉所		
依田（東地区） [RC造築43年]					統合		
帯広（東地区） [木造築50年]							
青葉（鉄南地区） [木造築51年]						閉所	

<上表以外の公立保育所>すずらん（西地区）[RC造築16年]、緑ヶ丘（西地区）[RC造築44年]

5 見直し内容の推進にあたって

今後の保育需要や国等の子ども・子育て施策等を踏まえ、民間の運営法人と連携協力しながら、幼児教育・保育サービスの安定的な提供を進める。